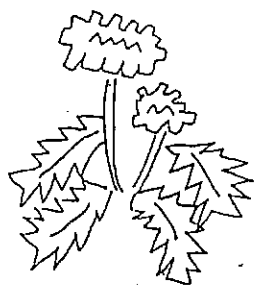




NO 1 4 8
 H11年10月1日
 一 発行 一
 〒869-1217
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



改革

園長 松田 健

1990年に制定された「老人福祉法等の一部を改正する法案」により、社会福祉施策の見直しが始められました。続く、介護保険

法制定、社会福祉基礎構造改革と共に流れているものは、福祉への財政負担の緩和、権限の中央集中を分化することにあるように思います。

介護保険法は、行政が作成した原案が原型をとどめないほど大きく変化したと聞きます。また、新聞紙上でも介護保険の点数制の矛盾点を取り出されています。寝たきりの老人の介護度が高いのなら、悪徳施設はわざとリハビリ等をやめ、寝たきりの老人を増やすとか、入所受け入れのさい、寝たきりの老人の方がお金になるから優先して入所させるといった話は、笑い話では済まされぬように思います。

。「大きな混乱は、当然予想されるが、見直し期間を設けてある。」といった開き直りともとれる発言も実際、会議に出席して聞いたことがあります。

社会福祉基礎構造改革についても怪情報流れ、いったいどれが本当なのかと困惑する時期がありました。中間報告が出て（「社会福祉基礎構造改革の全体像について」の一部抜粋したものを先月号の「たんぼほ」に掲載しました）、

概要を旨にすることが出来るようになりましたが、不明な点も多く、きちんと内容を把握するまでは踊らされないようにしたいと思っております。現時点で分かっている内容を基に考えると、評価すべき点が多く含まれています。社会的に閉鎖性を持ち合わせている福祉施設にとっては、苦情解決の仕組みの整備として、「事業者段階で解決が困難な事項に関しては、都道

府県段階に設置する中立的な第三者機関において調整する仕組みを整備する」（「検討状況の報告」平成十年十二月八日（厚生省））といったオンブズパーソン制度の導入により必然的に変革を迫られると思えます。サービスの質の確保のための「第三者評価の導入」（前掲資料）も同様です。さらに、

情報開示・提供体制の整備をより具体化した形で義務づけるようです。

しかし、措置制度から契約による利用制度になることにより、確かに「利用者の選択や権利性が確保され、事業者の創意工夫を活かした経営が可能となる」（前掲資料）となる反面、障害の重い人への切り捨てといった状態が生じるのではないかと思います。自閉症者を中心とした施設に勤めているので、他の施設の（一般的に言うて援助に手がかかる）自閉症者が

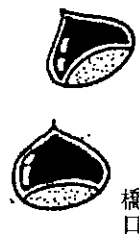
そうした扱いを受けるのではないかと危惧しています。

財政的に苦しく、最後に福祉の分野の改革に取り組むことに対しては分らないでもないのですが、福祉の切り捨てになることに對して憂慮しています。今後の動向を注視していきたいと思えます。

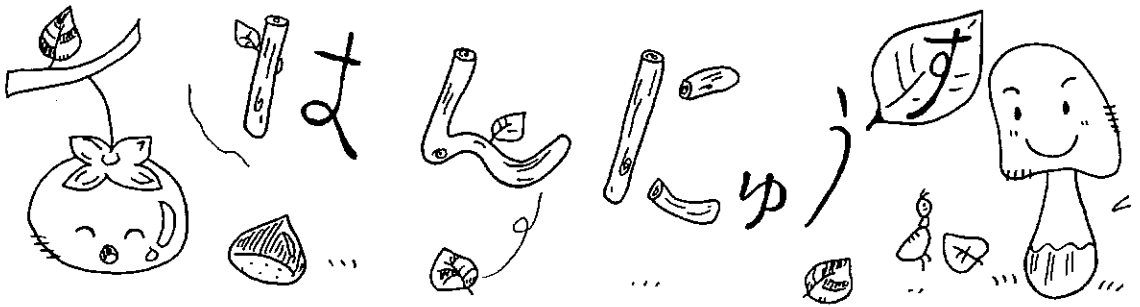


事務だより
 秋晴れのお天気に恵まれた運動会、お疲れ様でした。

ある朝の事です。掃除をしている私の顔を汗を、言葉もなくアツという間もなく、Y君が手をサツと差し出して、ふいてくれました。私の子供でもしてくれない事を、いとも簡単にあっさりとおたり前の様にしてくれた事にとっても感動しました。私の人間としての心を思い出させてくれたY君。本当にありがとうございます。



橋口



2班・みんな がんばっています！

9月17日（金）突然、ネットを納品している工場から電話がありました。私は、クレーンか何か言われるのではと心配しましたが、第一声「三気の里さんの作業風景を見学に行きたいのですが…。」でした。その後「三気の里さんが納品している施設の中で一番上手にできていますから是非…。」とお誉めの言葉を頂きました。今まで悪戦苦闘しながらもがんばった2班の皆、それをずっと援助し続けた職員双方の努力の賜物だと感じたと同時に今後もっとももっとがんばらなければという使命感も感じました。見学に来られた工場の人がいなくても、皆動揺することなく、自分の持ち場の仕事をきちんとやっている姿は、たのもしく思えました。

ネットを折る役の坂田くん、村上くん、西澤さん、明日香さんネットを一束（5つ）にする役の林田くん、竹下くん、金森くん、ネットの破れなど最後のチェックをする伊石さん、袋詰めをする藤本さん、皆一生懸命頑張っています。これからも応援よろしくお願いします。 樋本

3班・秋なのに♪

朝晩時々吹いて来る冷たい風が頬を掠め、その心地よさに秋を感じ、また去り行く夏に少し寂しく想う今日この頃ですが、日中はまだまだ夏の面影を残しているようです。

そのような中、私達3班（木工班）は去る9月2日（火）に蘇陽町にある服掛松キャンプ場へレクリエーションに行きました。

レクリエーションの前日、前々日と雨だったため当日も雨を心配しましたが、それは晴れ男ばかり揃っている3班です。当日は外に出るだけで汗をかくほどの晴天に恵まれました。

到着後、木陰を探し皆でお弁当を食べました。（この時ばかりは皆いないのではないと思うくらいモクモクと、一言もしゃべらないで食べていました。）おなかも一杯になったところで今度は運動です。三気の里から持って来たバットとボールで野球をする人や、滑り台に何度も繰り返し乗る人、また遊ばず木陰でいびきをかきながら昼寝をする人と、照りつける太陽の下でそれぞれ思いっきり汗をかきながら楽しんだ、今回のレクリエーションでした。 山口

7班・うらぎりリレー

9月19日の運動会のために我々7班は、グラウンド整備を頑張った。暑い中、一生懸命草を取り石を拾ったのりちゃん、一精くん。コンテナにいっぱい草を集め、何往復も草を捨てに行っていた亮くん。おかげで、この上ないグラウンドが完成した。本番当日、この上ない晴天に恵まれ、運動会はクライマックスの各班対抗リレーを残すのみとなった。我々7班は最強の布陣で優勝を狙った。1番手は洋一くん。ロケットスタートでトップで次へバトンタッチ！2番手の信ちゃんは、軽い身のこなしでトップをキープ！3番手の泰彰くんは日頃から鍛えられた走りでも後を寄せ付けない！続く洋一くんのお父さん、お母さんも絶好のコンビネーションだ！後ろを振り向く余裕さえあるボランティアの方から、バトンはアンカーの吉田指導員へ渡された。テントの中の泰くん、猛くんも勝利を確信していたに違いない。しかし、彼女は勝つことよりも参加することの大切さを教えてくれた…。 竹下

1 班・私ってワガママ…

ここ最近では1日の中においても激しい雨が降ったり、かと思えば次の瞬間には暑さ厳しい快晴になったりと、なんとも摩訶不思議な天気が続き、とどめは台風。この記事が掲載される頃には何処かに行っているでしょうがどうなることやら。一体いつになったらあの過ごしやすい秋は来るのでしょうか？本題に入る前に一つだけ言っておきます。多分今回の班ニュースは、ほとんどの班が梨狩りの話や運動会のことを書くだろうと予想して、私はあえて他のことを書こうと思います。私がワガママと言われる所以です。

9月のレクリエーションは、秋の味覚を楽しむテーマにのっとり、9月8日熊本市内河内町の優峰園にてナシ狩りに出掛けました。前日までしとしと雨が降り続き、天候の方が心配でしたが当日は見事に晴れ渡り絶好のナシ狩り日和となりました。優峰園は1年を通して、筍やナシ・ブドウ・柿・リンゴ・ミカンなど様々なフルーツの味を楽しめるところです。今回もナシのほかに、巨峰狩りの方も体験でき、ちょっと得した気分です。皆もそう思っているはずですよ。

弁当を食べ終わると、側にいた憲吾くんを連れて、いざナシ狩りへ！たわわに実っているナシを前にうれているナシを次々とコンテナの中へ。もぎたてのナシはみずみずしく、そのおいしさは皆の笑顔から伝わってきます。残念ながらナシが苦手なよっちゃん、巨峰が食べられなかった健二くん・勝己くんもさわやかな青空のもと、ナシ狩りの雰囲気満喫できたことに、上機嫌だったようです。その後、皆でお昼寝をし、1班のレクリエーションはのんびりと時間が流れました。

え…。何だかんだ言って、結局はナシ狩りの話じゃないかって？いーんです。どーせわがままです
高田

4 班・秋空の下での満点の笑顔！

月日の経つのは早いもので、スポーツの秋がやってきました。去る9月19日（日）に、三気の里でも運動会が行われました。前日まであまり天気が良くなく心配されましたが、皆の日頃の行いが良いためか真夏のような晴天に恵まれ、4班園生も張り切って参加していました。30名を笑顔でダッシュしていた魚谷くん・守屋くん・中原くん・創さん・久美ちゃん・緑恵さん。技巧走では上手に綱やはしごを潜り、力強い走りを見せてくれた隆博くん・浩一くん・新一くん・藍ちゃん・福崙さん。その他、玉入れ・大玉転がしは皆で頑張りました。息の合ったチーム、なかなかうまくいかなかったチーム、それぞれ個性が見られたように思います。そして皆が何より楽しみだったのが、家の人達と食べるお弁当だったのではないのでしょうか。真剣な中でのアクシデントやバラエティーたっぷりのパフォーマンスに笑顔が絶えず、皆にとって最高の1日になったようです。
宮原

6 班・体操の時間～ボール遊び～

今年は雨が多いですね。雨といえばのん気班は体育館での体操。走ったり歩いたりした後、平均台やマット運動などにも挑戦しています。9月の中頃、目先を変えて「1対1でのボールのやりとり」にも挑戦してみたのですが…。まずみんな平均台をベンチにして座り、自分の番が来て名前が呼ばれるまで座って待ちます（これはもうお手の物）。さて呼ばれてからです。転がるボールをバッチリとって転がし返したのはたっちゃん、友ちゃん、正樹君、雄ちゃん、なーんだ簡単といたげな顔。転がるボールを冷やかな流し目で見送った一裕君、手は出したものの惜しいところでとり逃がした昭子さん、いい構えと思いきやボールを思い切り後方へ転がした真一郎君、3人ともボールをとりに行ったら上手に転がしてくれました。英君は足でストップ&キック…サッカーの練習が生きてます。そして麻衣ちゃんもなぜかなぜかのナイスキック。ボール遊び1つにしても、一人一人味を出してくれるのん気班。これからもいろんなことにチャレンジしよう！
平川



はんにゅうす

5班・新なる出発

9月になり各地で秋のお祭りが行われ、その祭りが一つ終わるごとに秋の風、空を感じるようになりましたね。園芸班では、種を蒔き、移植し、花を咲かせるという年に2サイクルの仕事をしています。その為今は丁度2サイクルめの秋の種蒔きをしています。ハウス内に足の踏み場も無かった花苗も、全部花壇や人の手に渡り、ガラんとし、小さな小さな1匁に満たない花の芽があるだけになりました。このハウス内を見て秋を感じるのです。そこで今年2サイクル目の仕事をする際に当たり、作業を分割し、それぞれのスペシャリストを育てることで園芸の仕事を100%皆にしてもらう事にしました。そのために水を与える量、液肥の量、土の量と皆が判断できる工夫が職員の課題。それに応えるのが皆の課題となります。5班の面々が仕事人として大きくなっていきます。注目していて下さい。

石丸

8班・味覚の秋

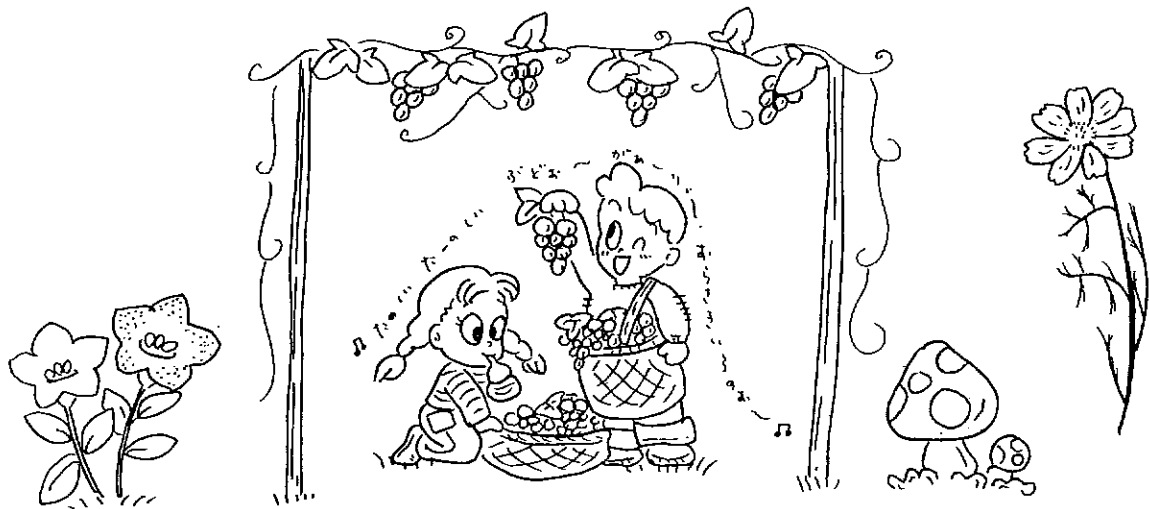
毎年この時期お世話になる“優峰園フルーツランド”に今年も又行って来ました。「今日は特別」とトラックの荷台を改造した乗り物に、総勢15人を乗せて頂き山の中腹の葡萄と、梨棚の中心部迄運んで頂きました。(大変有り難かったです！)

両腕にたくさんの葡萄を抱えて「はい忠夫くん、宣陽さん。」と喋りながら、日頃食の細い2人も「おいしかです」とニコニコ笑いながらたくさん食べられました。黒澤さん達の方では、梨をとって皮をむいてから配られます「もう食べきれん」という迄皆食べてましたよ。富田さんと松島さんは、いつものように2人で行動され、自由に梨やら葡萄やらを集めて、談笑しながら楽しそうに食されていました。

9月といってもまだまだ残暑の厳しい一日でしたが、梨棚、葡萄棚の下でのんびりと一足早い“秋らしさ”を満喫できました。

最後に個人的なことですが、鍵(車、アパートの鍵)をなくして、右往左往していた私を暖かく励ましてくださった優峰園のお母さん有り難うございます！又、来年お会いするのを楽しみにしています。

坂本



療育雑誌記

目 標

石井 康就

三気の里で生活する中で、入所者の方一人一人に目標があります。何げない毎日のようですが、その目標に向けて、職員・入所者共に取り組んでいるのです。「目標」というと何か遠く大きなものを感じるかもしれませんが、そうではなくごくみじかなところから始めるものです。この目標は年に二回、各担当毎にたてます。個別指導プログラムAとBといい、プログラムAでは、現段階でのその入所者の生活状況（健康状態・投薬状況・食事・睡眠・入浴・排泄・言語・コミュニケーション等項目ごと）に細かく記したものを記します。半年の間でも個々の頑張り、職員の働きかけ等により出来るようになった項目、逆に健康状態や投薬又、年齢等の変化により援助が必要になった項目等、半年前と全く同じということはなく、その人と接する上で重要なものとなっていきます。プログラムBでは担当が入

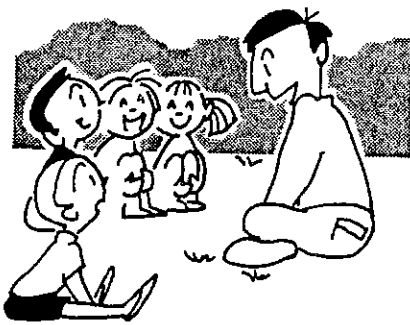
所者毎に長期と短期の目標を設定し、具体的な援助・指導内容を記したものを作成します。

現在、三気の里の園生のほとんどの人が何らかの不適切・不適応行動（他傷、自傷、破壊行動、異食）をもっています。個別指導プログラムを作成するうえで、それらの行動そのものに着目して目標を設定することも必要なことです。が、ほとんどのケースにおいて簡単には改善することのできないものばかりです。先輩方から教えて頂いたことは「目標は高すぎず、低すぎず」設定する事。目標が高すぎると皆はやる気を無くしてしまいます。又、低すぎても同様に入所者・指導員両方が達成感を味わえる目標がベストなのです。又、短期目標は半年、長期目標は一年で達成できるような目標を設定しなければなりません。不適切・不適応行動に着目しすぎると、とても一年では達成できない目標となってしまう。そのため、最終的にその方がどうなったら毎日を穏やかに過ごせるのか、どうなって欲しいのかを念頭に置き、それに

は何から始めたら良いのかを考えます。例えば、他傷のある人に対して、目標をいきなり「他傷をなくす」とするのではなく、少し我慢することを覚えるために歯磨きの仕上げ磨きをしてもらえるようになるとか、全く視野を変えて違った場面でその人の獲得できそうなプログラムをたて、その目標を達成することで視野が広がり、結果的に不適切・不適応行動の軽減につながっていくというような目標の立て方もあります。しかし、前期に作成する六月の段階では、新しく担当になったばかりでしっかりとその園生のことを把握できていなかったり、又新人職員の人は三気の里で働きたして二カ月足らずで作成しなければならなかったりと難しい面もあります。前回のプログラムを見返してみても、うまくいった点・うまくいかなかった点を思い返しながらかめて後期の目標を設定することが必要となってきました。せっかく目標を立ててもそのことをしっかり意識して指導員が接していなければ皆には明確に伝わりません。その時その時

で違った接し方・指導をしては逆に混乱を招いてしまいます。

三気の里の生活の中では担当以外の入所者と接する場面が多くあります。自分の担当の入所者だけでなく、八十人のその他の入所者への指導方針も頭に入れておく必要があります。すべての職員が統一した指導をすることが皆の安心と成長につながります。三気の里の皆が穏やかに生活できるように常にその人の「目標」を意識して協力していきましょう。

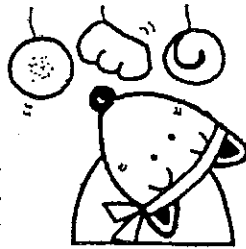


運動会

八木 良江

前日まで、雨・雨・雨・雨・運動場整備も天気とにらめっこしながらなんとか前日には立派な運動場の出来上がり。当日は、今までの雨は何！というような秋空というよりもほとんど夏空。暑い暑い日差しの中、真新しいポロシャツとジャージを着て開会式に参加。まだ競技もしていないのに汗ダラダラ。宣陽さんのしっかきした声での選手宣誓。さあ競技の始まりです。30m徒競走では、後ろから押されてゴールする人、何かゴールにあるのか喜び勢いでゴールする人、玉入れ、大玉転がし団体競技は、皆の得意とする分野。さて今回初登場のハシゴ、始めてする競技だった為上から行ったり、頭は通ったけどお尻が通らなかつたりと皆四苦八苦。職員、保護者の方々も日頃走ったりすることのない今日この頃、久しぶりの運動会は、どうでしたでしょうか？次の日にコリのきた人は若い証拠。2・3日してコリがきたら：私はといますと、この日のために、三食きちんと食べ、軽く運動をしてと心掛け

たのですが、競技で走るのではなく、実行委員で走り回ってました。暑い暑い運動会の後の楽しみと言えば、そう！お弁当ですよ。本部席から見ていると、おいしそうに食べている様子が楽しく見られました。皆暑い中お疲れさま。来年も頑張ろうね。



運動会ボランティア感想文

内田 景子さん

初めて施設の運動会というものに参加させて頂いたのですが、来る前は、どういう事をするのだろうと、どんな感じなのかとても興味津々でした。園生は私が考えてもいないような行動・動作をして、とても楽しむことができました。園生も職員も保護者も皆楽しんでいて、とてもいい運動会だったと思います。私にとってもよい思い出となりました。ありがとうございました。

阿南 和弘さん

園生の一生懸命の姿に今自分に欠けている事を感じました。本日が初日なので戸惑う事も多く、今後の課題も出来ました。今後、よろしくお願い致します。

曾我 葵さん

競技一つ一つ一生懸命するということ学びました。職員の方の頑張り、楽しさを見て受験生の私も頑張ろうという気持ちになりました。これからも頑張ってください。今日はお疲れ様でした。



食堂学芸業中

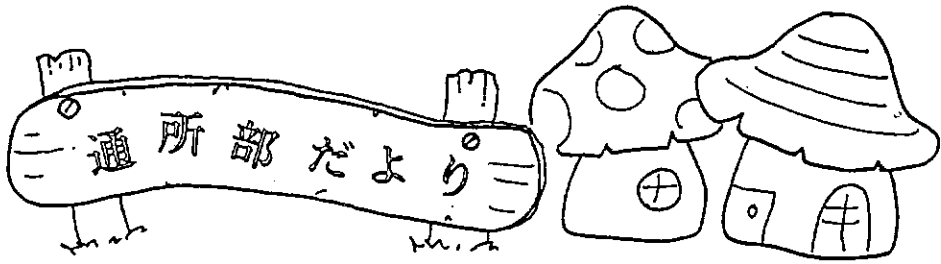
「柿」

夏の暑さも和らいできて、すっかり季節は秋ですね。秋の果物といえば私は柿を思い出すのですが、皆さんはどうでしょうか？ということでは、柿について柿？まず、柿一個に含まれるビタミンCはみかんの三〜四個に相当し、風邪予防や肌荒れ防止に効果があります。葉も果実以上にビタミンCがたっぷり含まれています。葉をお茶やジュースにして飲むと消化器官の潰瘍などによる内出血の止血・血圧降下・動脈硬化予防に役立ちます。そこで柿の葉のお茶の作り方を紹介します。

- ① 柿の葉をよく洗う
- ② 蒸し器で二〜三分蒸す
- ③ 細かく切って日干しにする
- ④ 良く乾いたら、きゅうすに入れて普通のお茶のように飲む

(注意点)
消化があまり良くなく、身体を冷やす作用もあるので、一度に食べ過ぎないようにして下さい。

上村



10月の通所部行事予定

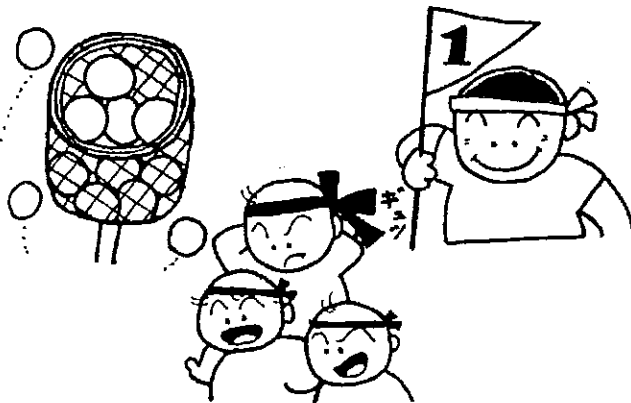
月	火	水	木	金	土	日	備考
9日(土)保護者会 19日(火)レクリエーション ◎2日・3日・10日・11日・16日・17日・23日・24日・30日・31日休み				1	2 休み	3 休み	
4	5	6	7	8	9 保護者会	10 体育の日 休み	
11 振り替え休日 休み	12	13	14	15	16 休み	17 休み	
18	19 レクリエーション	20	21	22	23 休み	24 休み	
25	26	27	28	29	30 休み	31 休み	



通所部通信

残暑の厳しい日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。暑さにも負けず、毎日作業を頑張っている享ちゃん。4月から少しずつつけた体力に期待して、19日の運動会に初参加しました。当日は、ここまで晴れなくても...と言うくらいに晴天に恵まれました。享ちゃんは玉入れ・大玉転がし・技巧走に参加しました。技巧走はスタート前から張り切っていて、前へ前へ並んでいました。ヨイドン! まずはマットです。横になって転がりました。次はネットです。帽子が取れそうになりながらも、無事通過です。最後は、ハンゴをくぐらなくてはなりません。が、わざと跨いでみたり、皆の笑いを取っていました。そしてついにゴール。お母さん・弟さん、皆で参加できた楽しい運動会でした。

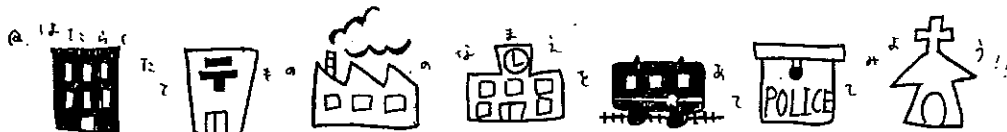
9月のお楽しみは、まだまだ続きます。運動会の2日後、熊本市内へレクリエーションに出掛けてきました。まずは腹ごしらえ。バイキングで好きなものを選びます。



メインのカレーは最後のお楽しみにとっていただきました。ジュースを5杯もお代わりし、サラダ・コロッセ: 沢山食べたところでアキシデント発生! なんと3日でも4日でも食べられる大好きなカレーなのに、お腹一杯になりすぎてカレーを食べることが出来なかったのです。可哀想な享ちゃん! しかしその後の映画「メッセンジャー」は、主役になりきって時々台詞をつぶやきながら、見ていました。大満足の映画鑑賞となりました。西山

10月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日	備考
8日(金)登山	9日(土)保護者会	16日(土)~17日(日)作品展示会		1	2	3	
22日(金)たんぼ収穫祭	23日(土)帰宅バス	28日(木)誕生会					
西村くん・志一くん・雄ちゃん・哲ちゃん・るーさん・大介くんお誕生日おめでとう!				西村くんの誕生日(22)		志一くんの誕生日(27)	
4	5 ■ 3班レク	6 雄ちゃんの誕生日(25)	7	8 ○ 登山	9 ■ 保護者会	10 休日の日	
11 休日の日	12	13 ■ 4班レク	14 ■ 5班レク	15	16 ● 作品展示会	17	
18 るーさんの誕生日(47)	19 ■ 2班レク	20 ■ 8班レク	21 ■ 1班宿レク	22/たんぼ収穫祭	23 ■ 帰宅バス	24	
25	26 ■ 7班レク	27 ■ 6班レク	28 ■ 誕生会	29	30	31	



ポランティア通信

彼岸花が畦道を鮮やかに彩り、秋の到来を感じる季節となりました。三気の里では運動会を無事終え食欲の秋到来です。皆様はどのような秋を御過ごしでしょうか？

さて、三気の里では作業ポランティアも募集してまいりますので、作業風景を見られたい方・福祉に興味のある方お待ちしております。詳しくはポランティア担当の麻生・笠松・南まで御連絡ください。

(ポランティアありがとうございます)

- ☆散髪 坂本シマコ・坂本直子
- ☆ブラッシング指導 前淵隆子
- ☆生け花 西村栄子
- ☆運動会 磯部武志・田中美羽

- 小山美咲・坂口美香
- 緒方 瞳・松山知亜記
- 麻生扶美・金子留美
- 杉本 恵・阿南和弘
- 内田景子・岩下美雪
- 高本明香・古庄華子
- 広瀬佳子・曾我 葵
- 上野ゆかり ※敬称略



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼぼ」をお送り致します。

〒 口座番号
0197018114902
社会福祉法人 三気の会 後援会 住所

熊本県菊池郡大津町森54-2
一口 3千円

後援会ありがとう

- 宮本 美哉・副島 珠希
- 村上 淳一・宮坂 吉浩
- ※ 敬称略

編集後記

9月24日。そう、この日は台風18号が各地方に大きな被害をもたらした日です。私達、編集員にも大きな被害をもたらしました。お弁当を買いに、とコンビニに立ち寄ると、おにぎりはないわ、お弁当屋さんには混雑していて、50分待たされるわで、もう散々。しかし、こうして「タンポポ」が出来上がったことが何よりです。

岩本